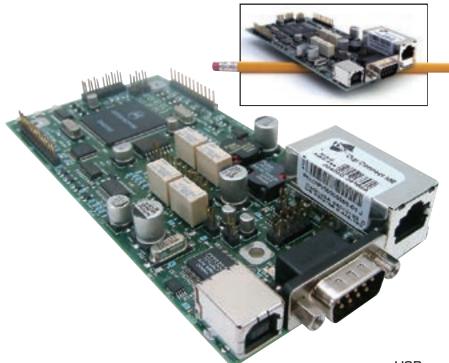
PAGE 1 OF 2



ハードウェア機能

デジタル・ハードウェアには、40MIPSデジタル信号プロセッサ、ネットワーク・プロセッサ、USBプロセッサ / コントローラを備えています。DSPのシリアル・ポート0はジャンパで、RS232ポートまたはEthernetインターフェースのいずれかを用いてファームウェア更新の際に選択可能になります。

RS232インターフェース

- 115kビット/秒
- パリティなし
- 8データ・ビット
- 1ストップ・ビット
- ハンドシェイキングなし
- DB-9コネクタ(図参照下さい。)

Ethernetインターフェース

- 10 / 100-Base-T
- IPアドレスがシステム・インテグレータ利用で設定可
- キットワーク・マスクがシステム・インテグレータ利用で設定可
- TCPポート・ナンバーがシステム・インテグレータ 利用で設定可
- RJ-45コネクタ
- クロスオーバーおよび標準Ethernetケーブル利用で ネットワーク取付
- 対応オペレーティング・システム:ウィンドウズ98 2ED、ウィンドウズ2000 (SP2)、ウィンドウズ NT (SP6)、ウィンドウズXPプロフェッショナル、 その他主要オペレーティング・システムであれば対応。

SICオプションでは3タイプの通信インターフェースをご用意しています。

- RS-232
- Ethernet(10/100-BASE-T)
- ・USB-ユニバーサル・シリアル・バス

データ収集およびコントロール機能が下記サポートにより可能です。

- ・12ビットのアナログーデジタル コンバーターが14チャネル
- ・ハウスキーピング電源装置および周囲温度 をモニタする追加のアナログ2チャネル
- ・5デジタル出力ビット
- 8デジタル入力ビット
- ・3リレー / インターコネクト

www.spellmanhv.co.jp.manuals.SIC

USB

- USB1.1およびUSB2.0仕様に準拠
- タイプBオス・コネクタ
- 同梱ドライバは標準ウィンドウズ・シリアル通信方式 利用で通信可

RS-232ケーブル配線

ライン2および3が反転している標準RS-232ケーブルで、SICシリアル・ポートを、標準PC上のシリアル・ポート接続に利用。

Ethernetケーブル配線

カテゴリ5(CAT5)Ethernetパッチ・ケーブルは、SICをホスト・コンピュータに接続する際に利用します。 Ethernetを介してSICボードへ接続するには2つの方法があります。: ホストとSICに直接接続する方法、および、ハブまたはスイッチまたはネットワーク利用で接続する方法です。

USBケーブル配線

高品質二重シールドUSB2.0タイプAまたはB(ホストからスレーブへ)ケーブルはアプリケーション全てに利用すべきものです。このタイプのケーブルは、標準的にPCと周辺機器をつなぐために使用されるケーブルで、フルサイズのコネクタを使用します。

高EMI環境

SIC USBインターフェースが高いEMI環境で使用中の場合、フェライトをUSBケーブルに取り付けます。

日本支店: TEL 048-447-6500, FAX 048-447-6501 大阪営業所: TEL 06-6220-1600, FAX 06-6220-1650 E-mail:sales@spellmanhy.co.ip

標準デジタル・インターフェース・ コントロール

PAGE 2 OF 2

ソフトウェア互換性

RS232

RS-232インターフェースは標準の 'コマンド / レスポンス' 通信プロトコルを利用します。RS-232インターフェースに アドレス指定したソフトウェアは全て下記パラメータに従います。:

- 115kビット/秒
- パリティなし
- 8データ・ビット
- 1ストップ・ビット
- ハンドシェイキングなし

Ethernet

SICボードには組み込み診断ウェブ・サーバがあり、SIC のIPアドレスにブラウズして、標準ウェブ・ブラウザを通してアクセス可能です。Ethernetインターフェースは下記プロトコルを利用して通信します。:

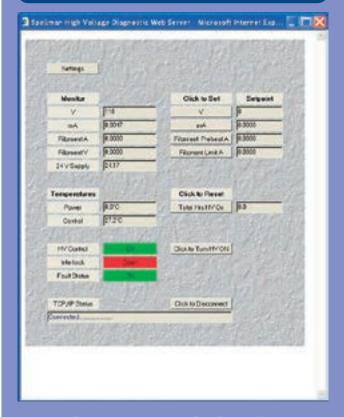
- TCP / IP
- HTTP
- Telnet
- FTP

これらのアセンブリは10 Mb/sと100 Mb/sとの間で自動切換が可能です。

USB

USBインターフェースは標準の 'コマンド / レスポンス' 通信プロトコルを利用します。USBインターフェースは、(RS-232内に設置の様な)標準通信ポートをエミュレートするウィンドウズUSBドライバを利用してアクセスします。お客様がSIC USBインターフェースにて通信を開始する前に、同梱のUSBドライバ・ディスクを読み込む必要があります。このドライバは '仮想' 通信ポートを作り上げ、ウィンドウズ・デバイス・マネジャー利用でチェックが可能になります。

診断ウェブ・サーバ



診断ウェブ・サーバでは、ウェブ・ブラウザからSIC搭載電源装置のコントロールとモニタリングを行います。それに電源装置の動作モードが表示され、ユニットがリアル・タイムで設定出来る様になります。アプリケーションは3つのウェブ・ページで構成されています。:連絡先表示ページ、ライセンス契約、また、本アプリケーションの中心であるモニタリングとコントロールのアプレットです。



日本支店: TEL 048-447-6500, FAX 048-447-6501 大阪営業所: TEL 06-6220-1600, FAX 06-6220-1650 E·mail:sales@spellmanhv.co.jp